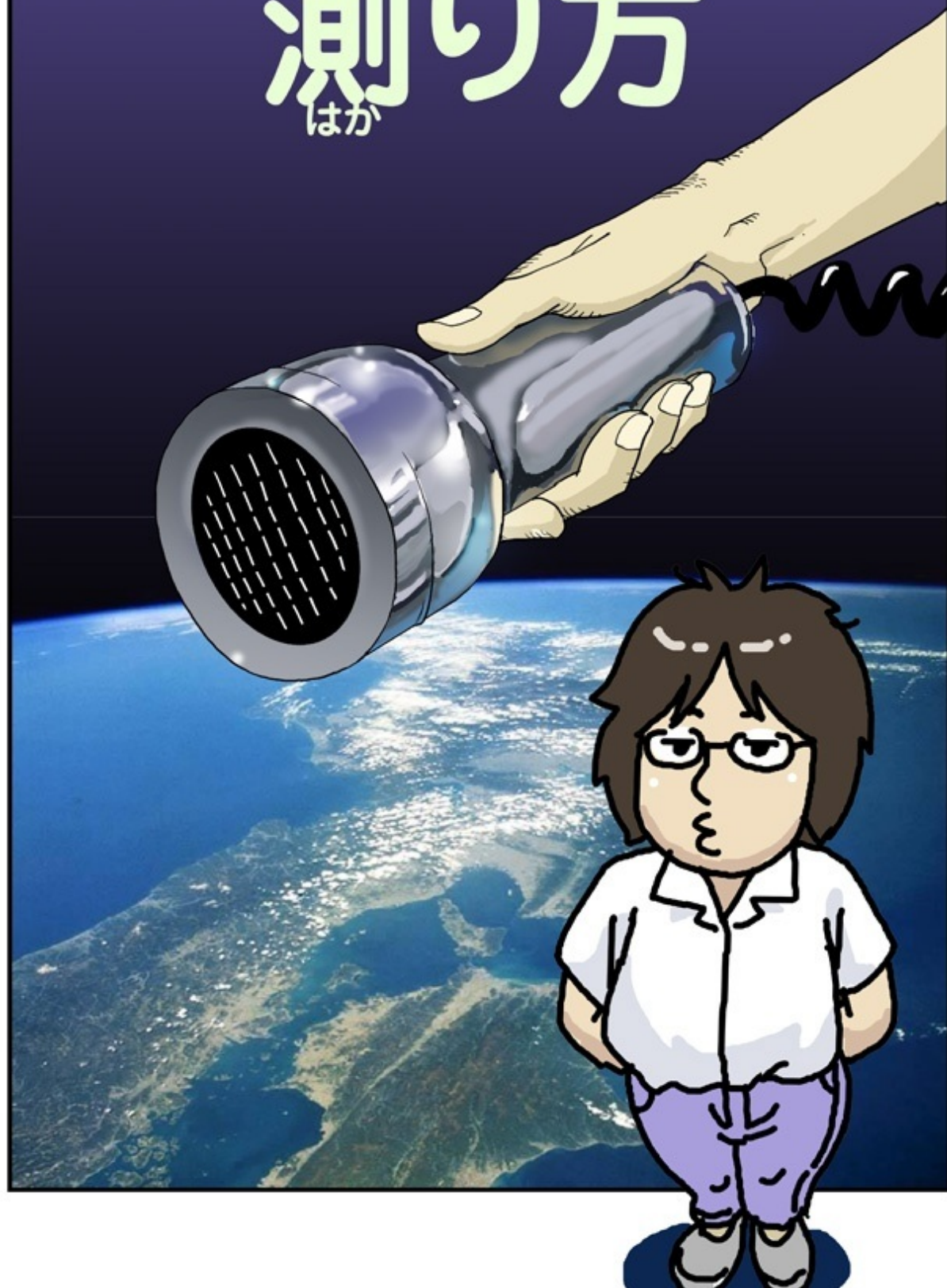
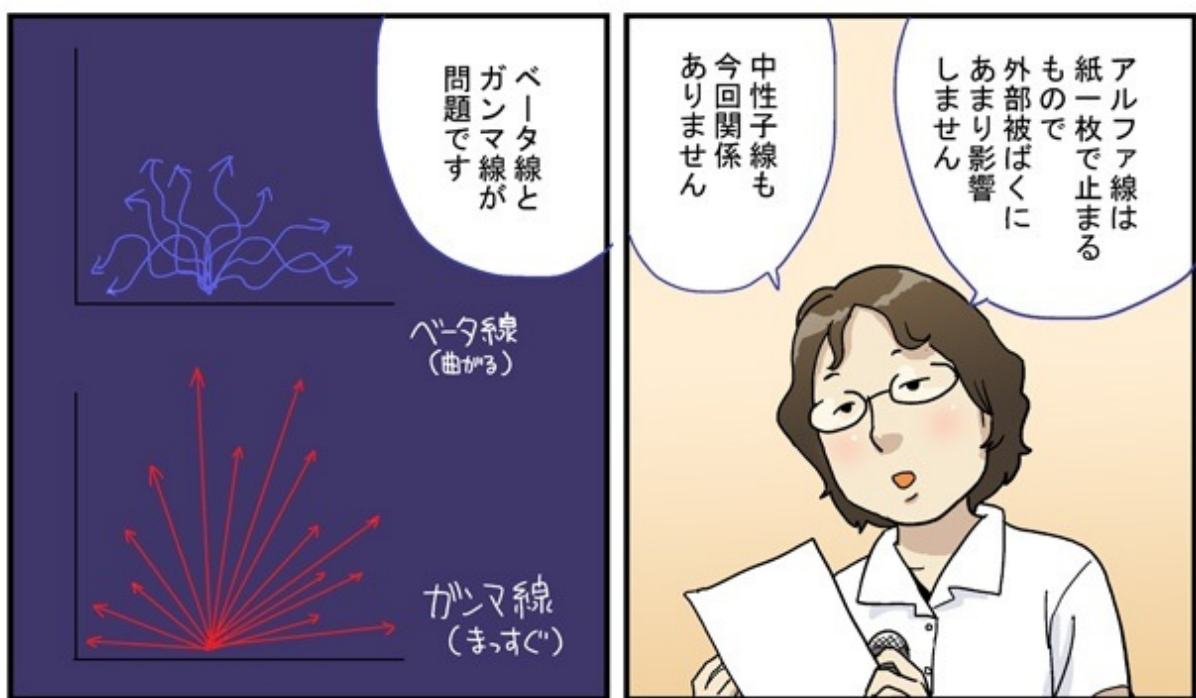
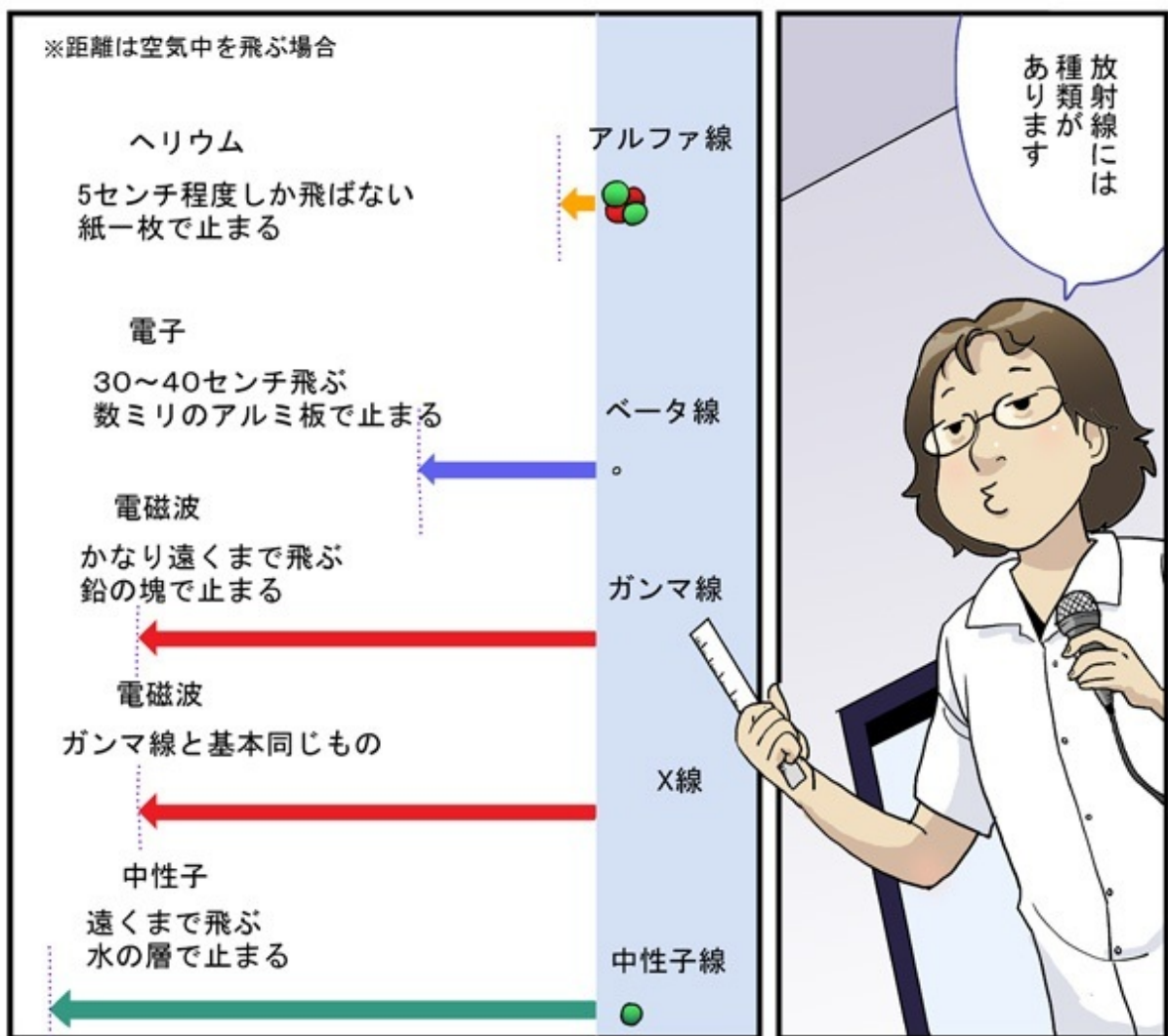


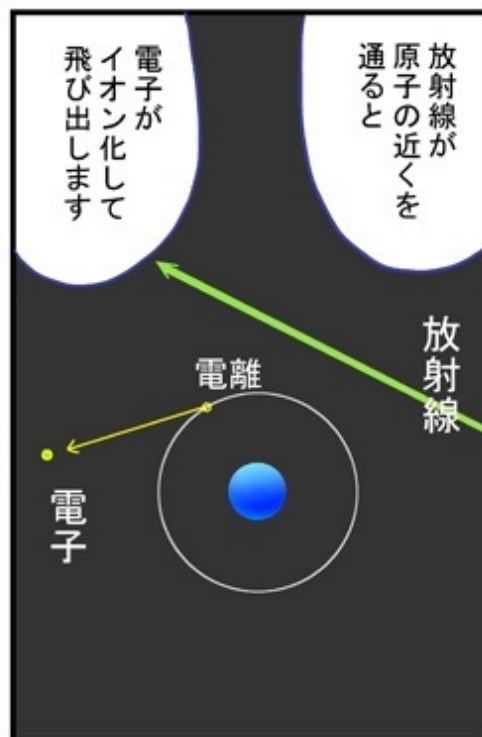
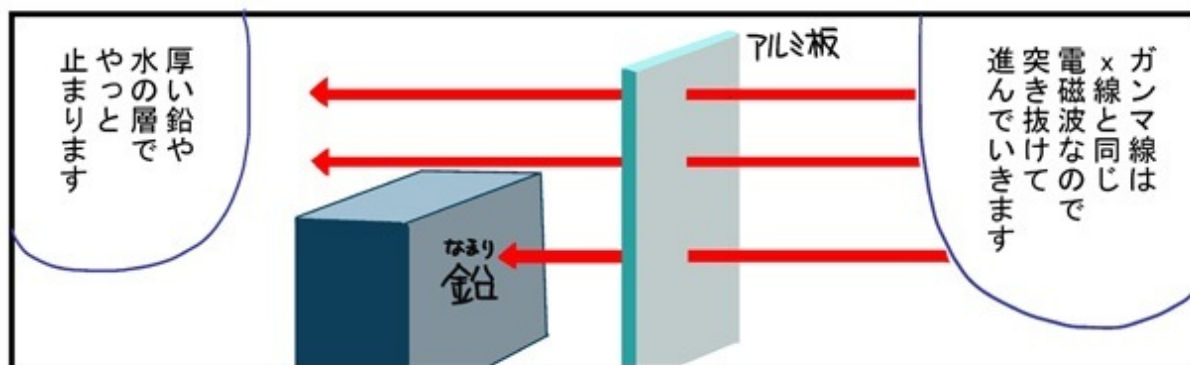
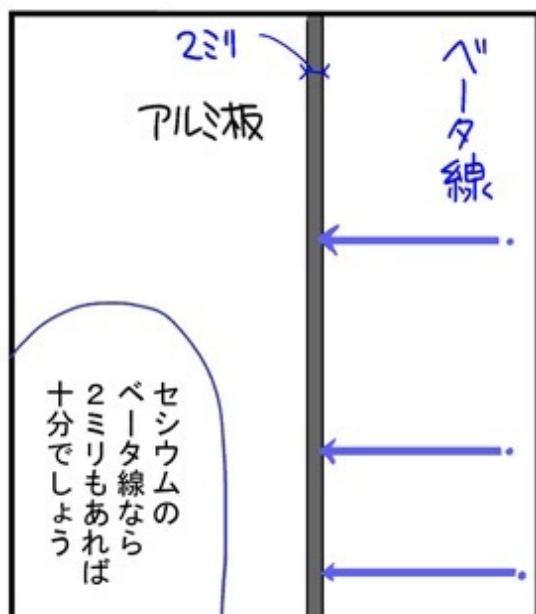
放射線の正しい 測り方

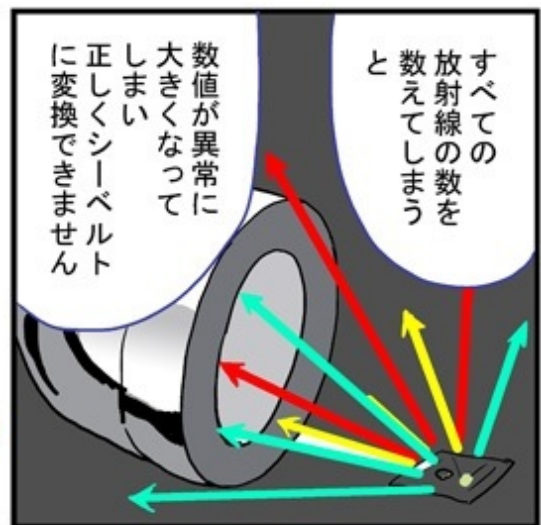
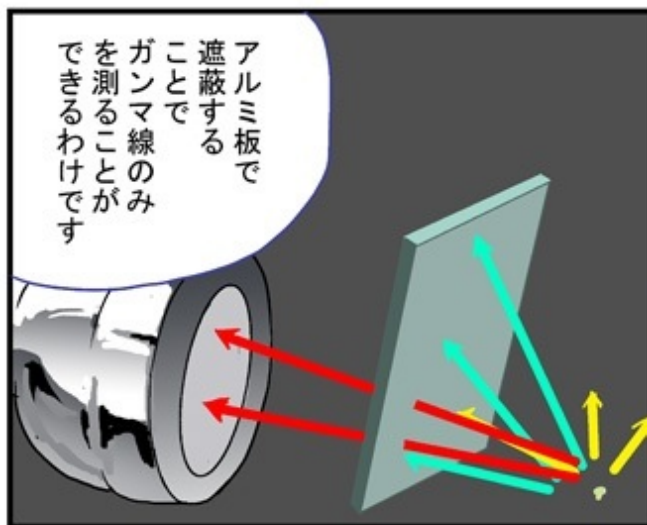
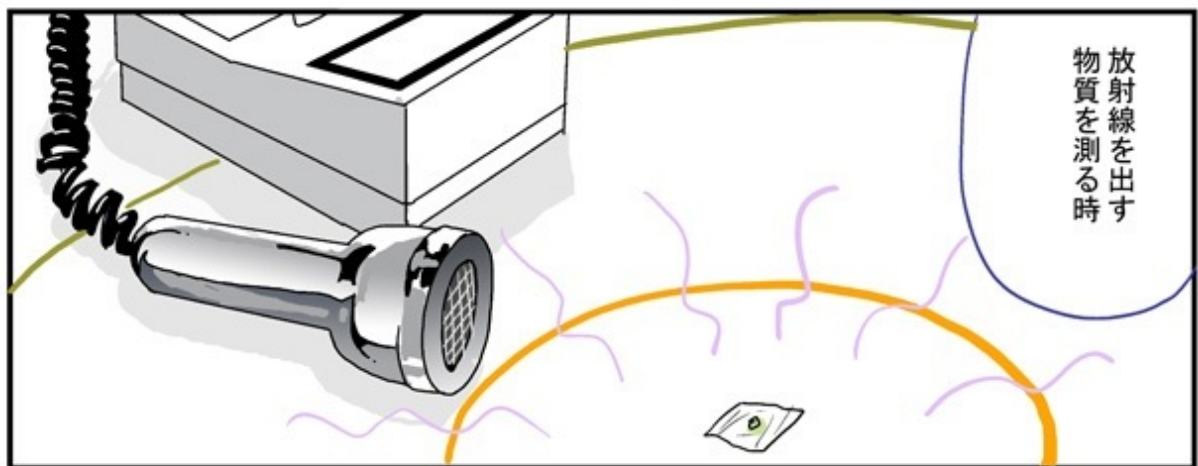
はか

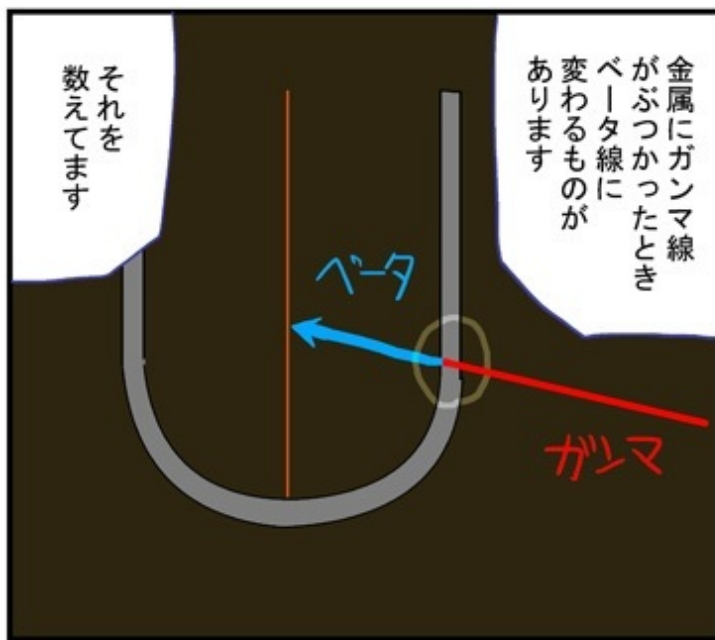
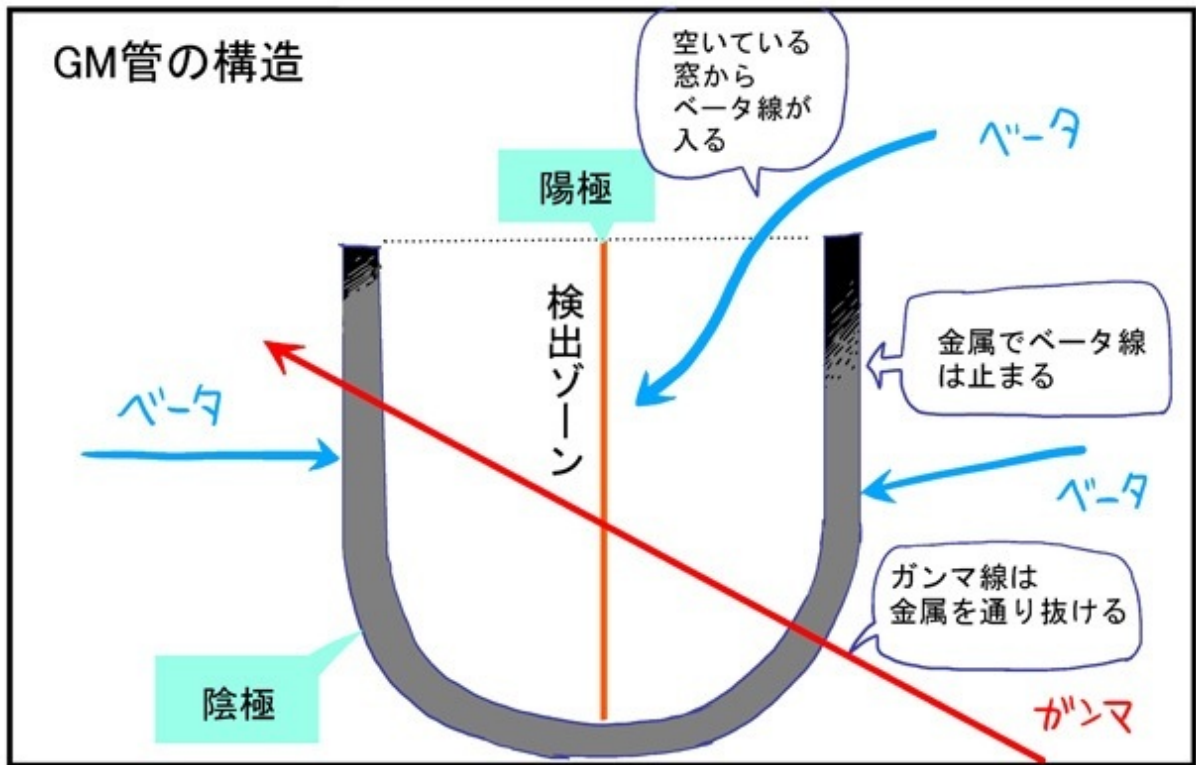


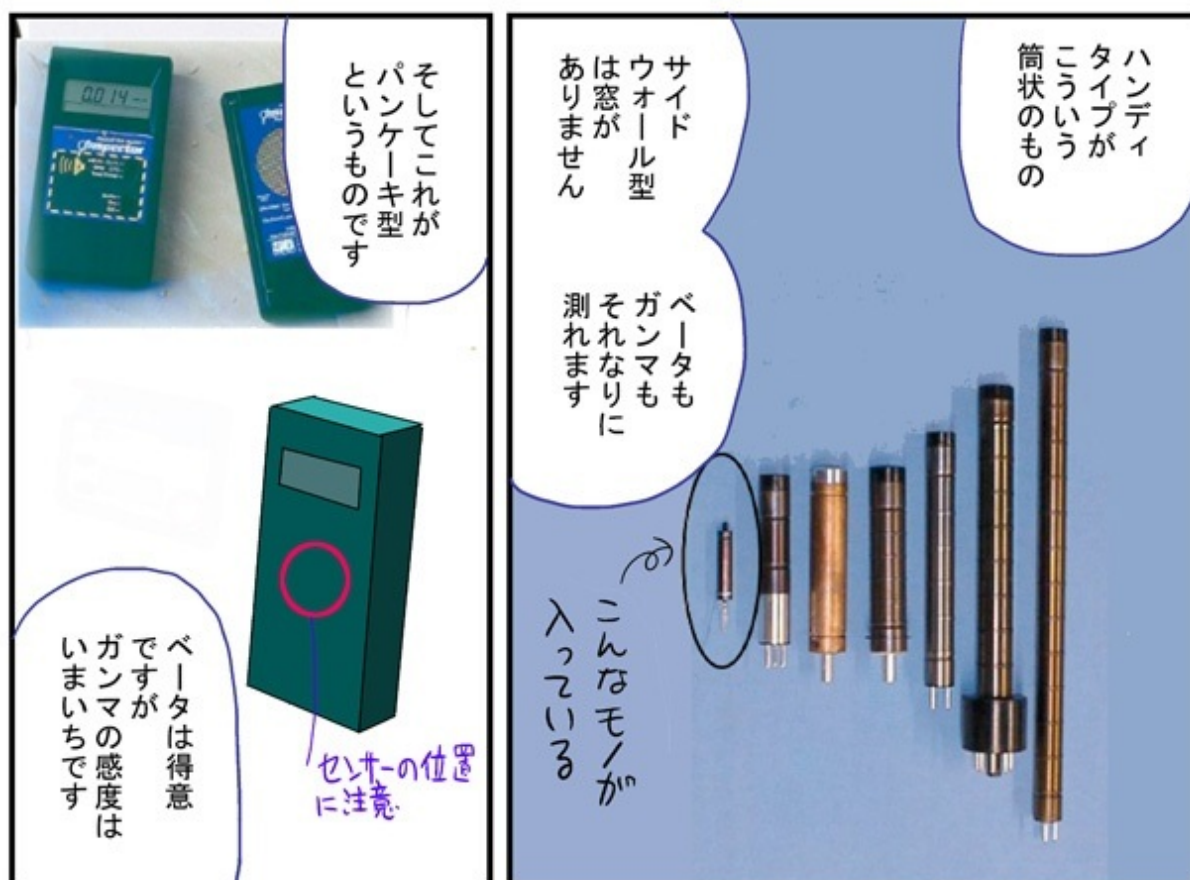
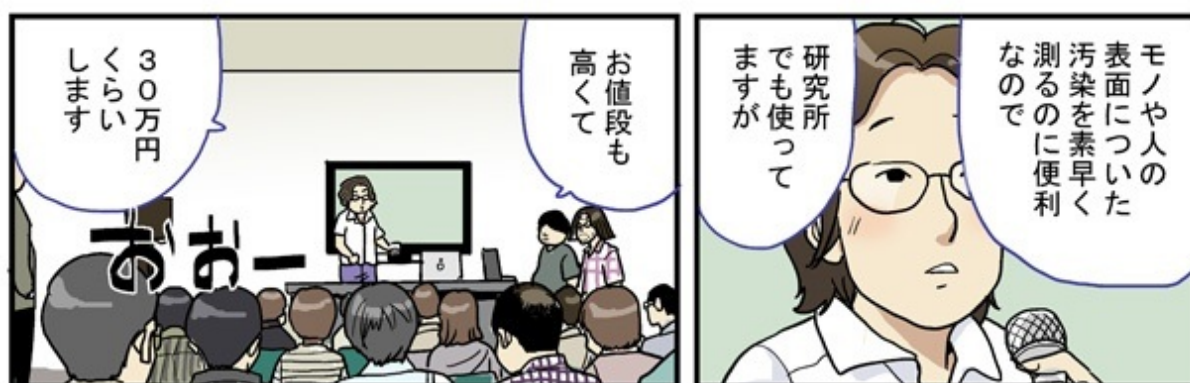
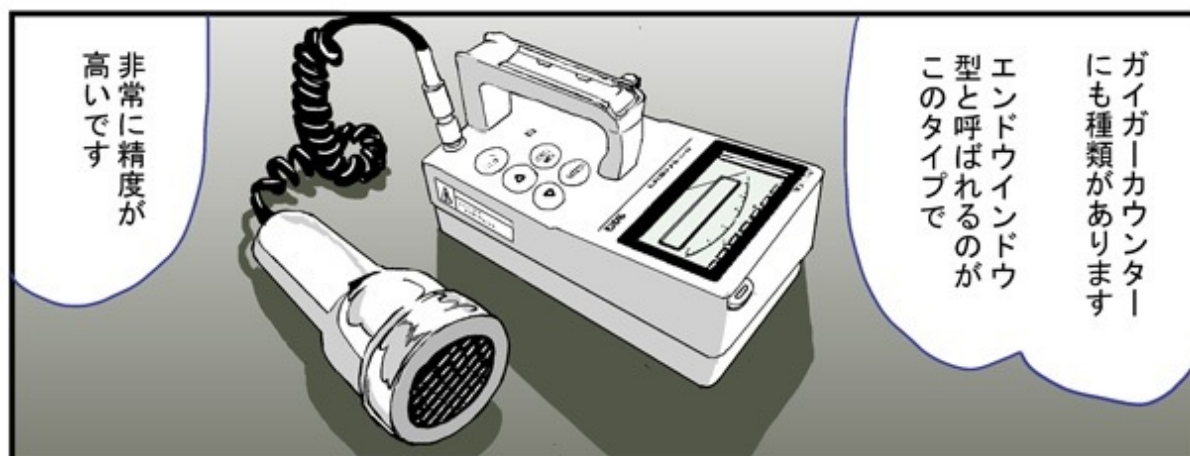


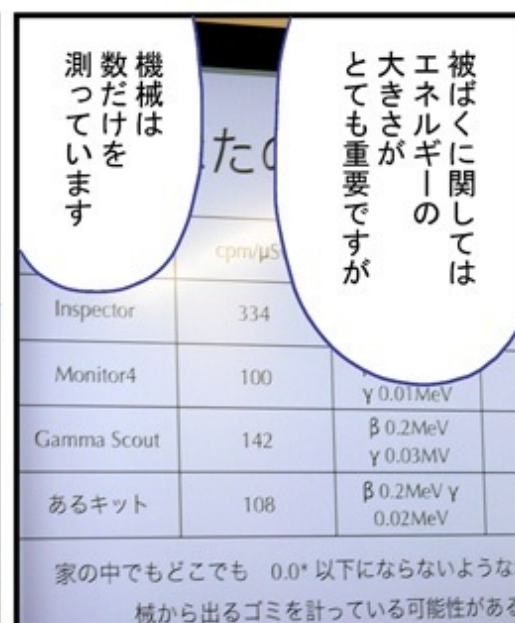












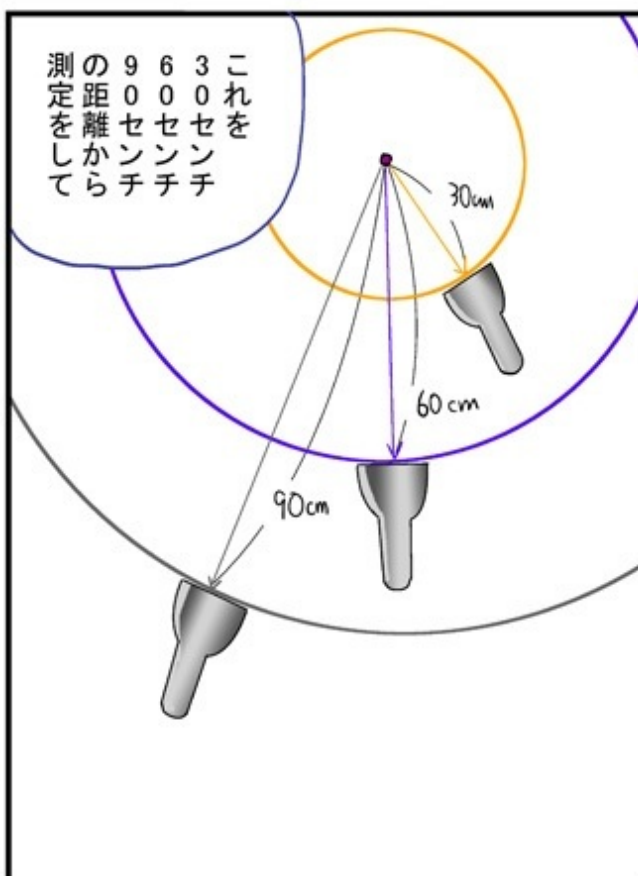


校正済みの機械
で測った数値と
ご自分の機械の
数値を比べて
ください

$0.60 \mu\text{SV}$
 $=$
 $0.20 \mu\text{SV}$
 $=$
 $0.10 \mu\text{SV}$
 $\times 2$
 $=$
 $0.16 \mu\text{SV}$

由

それぞれの
場所では何倍
ズれているか
その調整を
して正しい
数値にする
のが
「校正」と
呼ばれる
作業です



精度の問題
以外にも
バックグラウンド
があります

これが
かなりの量に
なります

それに機械
自身が発する
ノイズ

宇宙から来る
放射線
地面や壁から出る
自然放射線

厳密には
バックグラウンドは
取り除くべきですが

行政のデータは
自然放射線込み
ですから
取り除く必要は
ないでしょう

ただ機械の
ノイズは
無視でき
ませんから

0.1マイクロ
シーベルト以下
など相対的に
線量が小さい
時は少し注意
してください

測定方法
ですが

一度測った
だけで
決めては
いけません

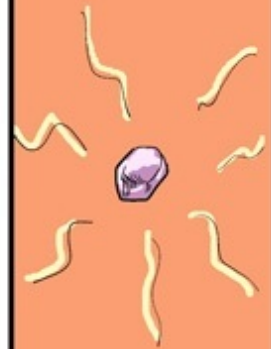
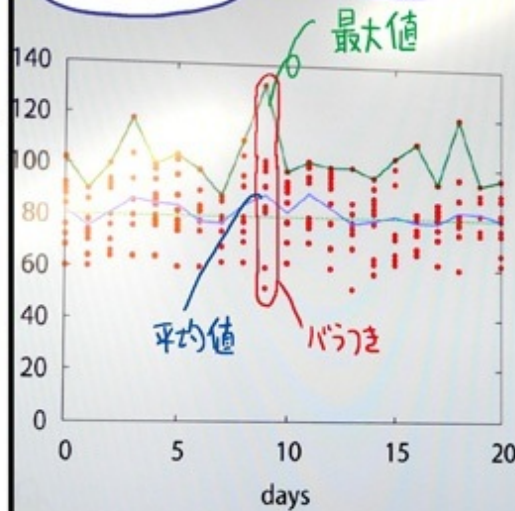
1分間に
平均20個
カウントする
放射性物質が
あったと
します

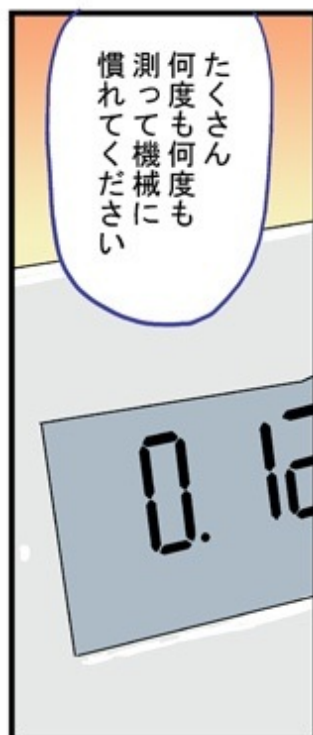
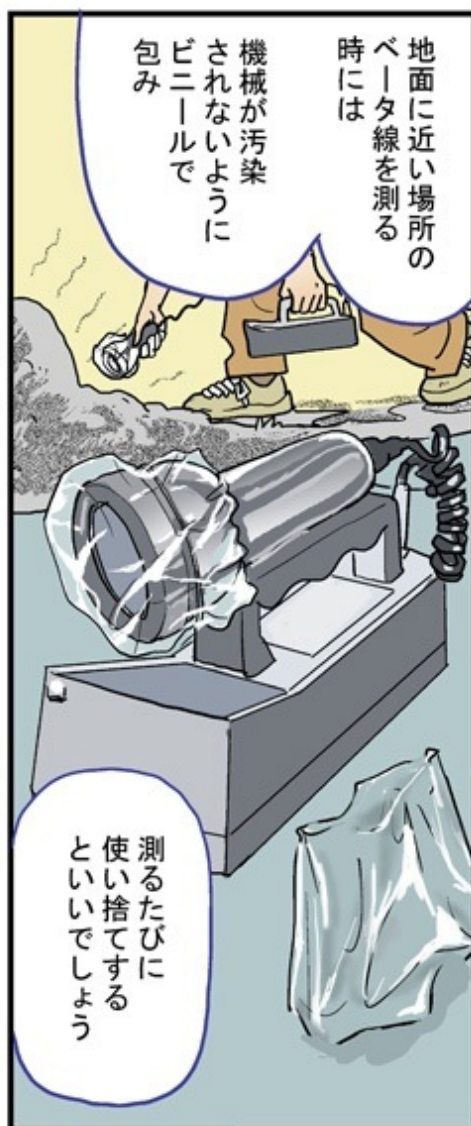
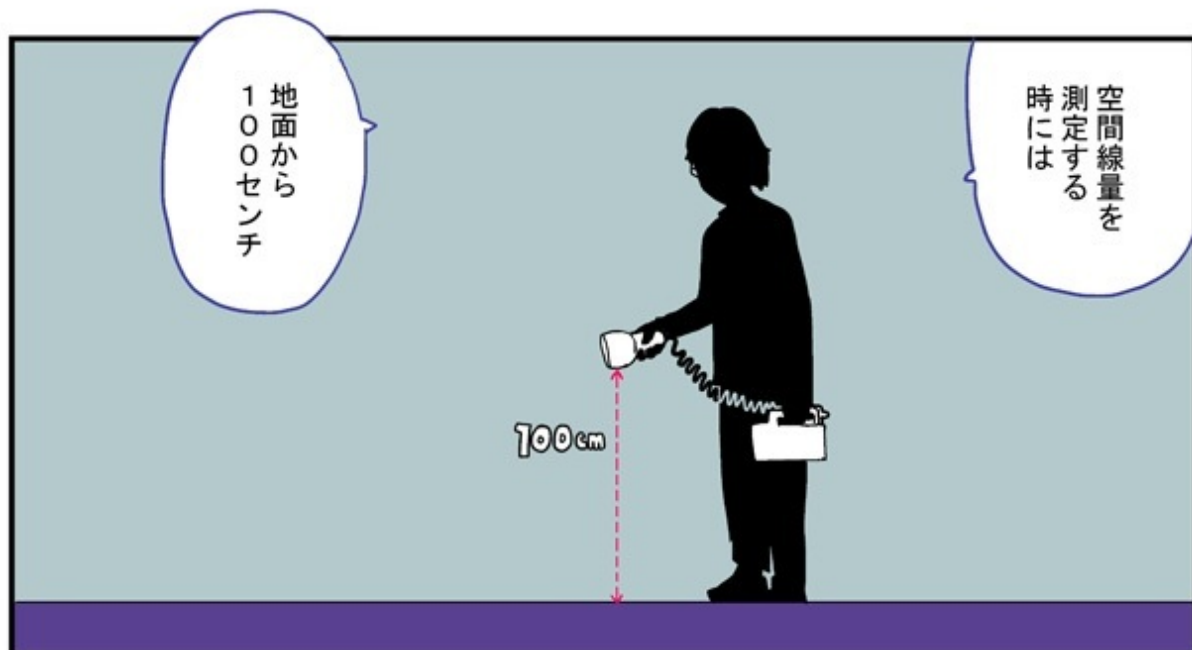
実際に1分
測ってみると
10ちよつとも
あれば30近い
時もあります

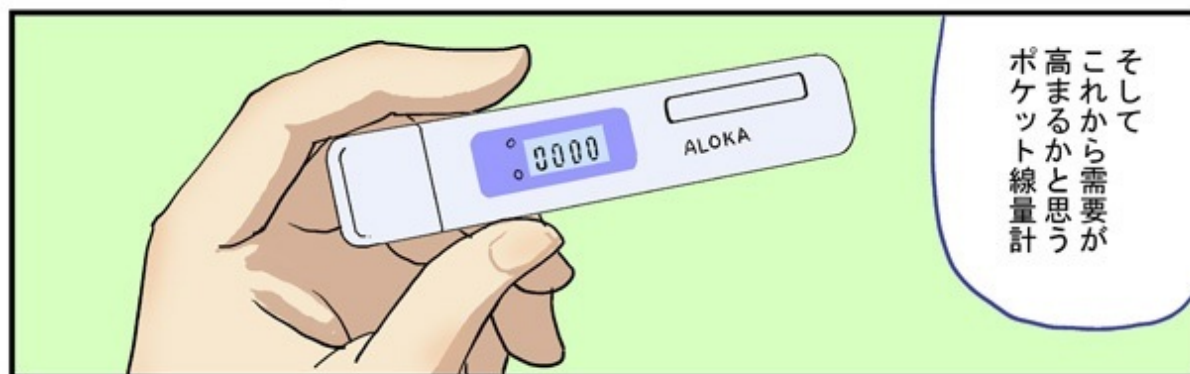
放射線は
ランダムに起こる
崩壊を測っている
から毎回同じ
数値は出ません

なるべく
複数回測り
平均を
記録します

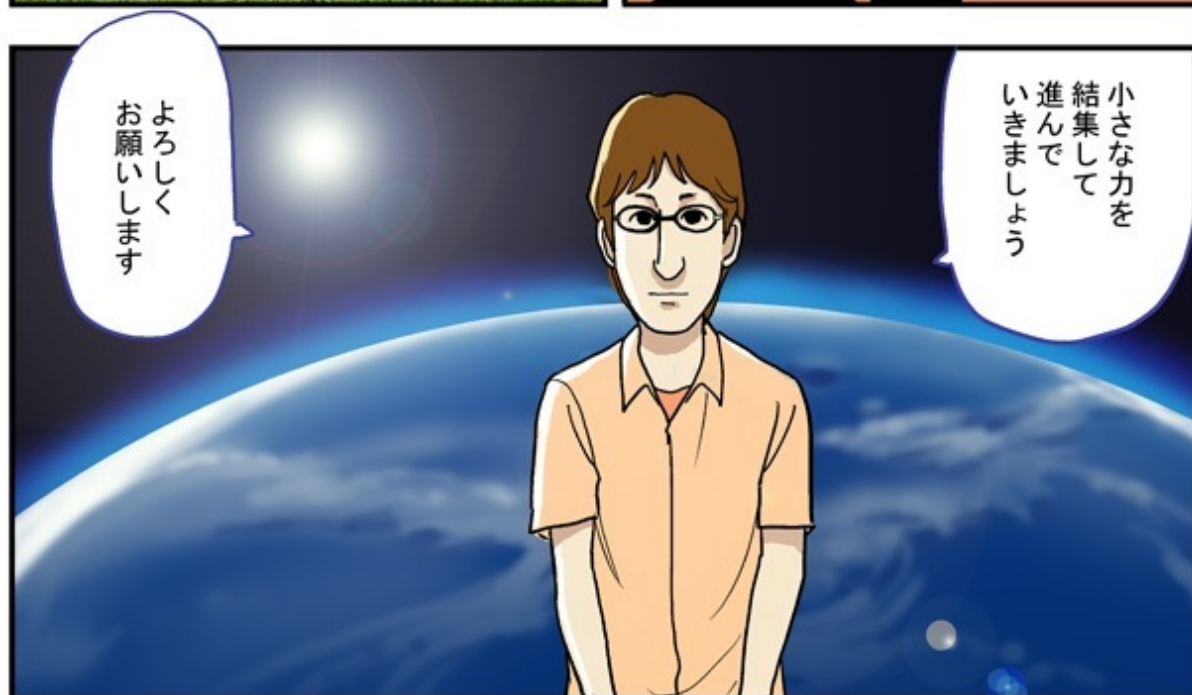
複数回測って
「最大値」を
記録している
サイトもありますが
それは正しく
ありません











マンガ

放射線の正しい測り方

講演 野尻美保子

KEK(高エネルギー加速器研究機構)教授

協力 早野龍五

東京大学大学院理学研究科教授

菊池誠

大阪大学サイバーメディアセンター教授

八谷和彦

ペットワークス 取締役

マンガ 鈴木みそ